

社会に対する取り組み

社会貢献活動

当社グループは、「事業活動と社会貢献活動を通じて企業の立場から社会的課題の解決に向けて取り組み、持続可能な社会の実現に貢献する」という目的のもと、次に掲げる分野において、世界各地でさまざまな社会貢献活動を推進しています。

次世代人材の
育成支援

事業活動の場
である内外地域
社会への貢献

良き企業市民
としての活動

●○○ 次世代人材の育成支援

TOMODACHI住友商事奨学金プログラム

当社は、2013年に在日米国大使館と公益財団法人米日カウンシル・ジャパンが主導する日米交流事業「TOMODACHIイニシアチブ」に参画し、米国に交換留学生として派遣される大学生を対象とした奨学金プログラムを実施しています。奨学生は留学期間中、米州住友商事が主催する研修に参加し、米国人社員宅でのホームステイ体験や、さまざまな分野で活躍する日米の若手人材との交流機会を得ることができます。

2015年6月には、米国大使館や米日カウンシル・ジャパンの関係者も同席のもと、1年間の留学を終えて帰国した1期生の報告会と、2期生への奨学金授与式を合同で開催しました。1期生による堂々とした英語での成果発表は、これから留学に臨む2期生を奮起させるものとなりました。

モンゴルで住友商事奨学金の記念式典を開催

当社は、商事活動50周年にあたる1996年に住友商事奨学金を創設し、アジア各国の将来を担う人材の育成を支援しています。

2015年4月には、モンゴル国立大学への支給20周年及びモンゴル科学技術大学への支給5周年を祝して、首都ウランバートルで記念式典を開催しました。式典当日には、奨学生のほか、卒業生、在モンゴル日本国大使館関係者、現地マスコミなど総勢86人に参列いただきました。卒業生の一人からは「学業への支援だけでなく、自分が将来モンゴルの発展に貢献したいという責任感を持つ契機を与えてくださったことに感謝している」とのスピーチがありました。当社は、これからも奨学金制度を通じて、モンゴルの発展を担う学生の成長を応援していきます。



当社で開催した1期生報告会及び2期生授与式



ウランバートルで開催した記念式典

住友商事グループの社会貢献活動の基本的な考え方

目的

私たちは、住友商事グループの経営理念・行動指針を実践し、グローバルな企業グループとして、事業活動と社会貢献活動を通じて企業の立場から社会的課題の解決に向けて取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

活動

私たちは、社会の持続的発展を担う次世代人材の育成支援、並びに、事業活動の場である内外地域社会への貢献を軸として、社会貢献活動を推進します。また、良き企業市民として、さまざまな活動に参加します。

姿勢

私たちは、すべてのステークホルダーとの関わり合いを深めながら、謙虚さと高い志を持って持続的に活動するとともに、活動内容の継続的な向上と透明性高い情報開示に努めます。

事業活動の場である内外地域社会への貢献

住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム

東日本大震災からの復興と、被災者の生活再建のために活動するユースを支援する東日本再生ユースチャレンジ・プログラムは、活動開始から4年目を迎えました。このプログラムは、ユースによる活動や研究を支援する「活動・研究助成」と、被災地で活動するNPO等でのユースの長期インターンシップを支援する「インターンシップ奨励プログラム」の二つで構成さ

れています。東日本の再生過程に主体的かつ継続的に関わることで、ユースが多くのことを学び、経験し、地域や社会のさらなる発展の担い手として成長することを期待しています。



助成決定証書の贈呈式

良き企業市民としての活動

バリアフリー映画の普及活動

当社は、視聴覚障がい者も話題の映画を楽しめるように、2004年から音声ガイドと日本語字幕が付いたバリアフリー映画の制作に協力してきました。2008年からは、当社が協力したバリアフリー映画を、全国の図書館やボランティア団体が主催する無料上映会に提供しており、2014年度は45カ所で約3,000人がバリアフリー映画を鑑賞しました。情報

収集が困難な障がい者に代替手段を用いて情報を提供する「情報保障」の大切さを、多くの方々に知っていただき、バリアフリー映画が広く普及することを期待しています。



バリアフリー映画の上映会イメージ

東日本大震災復興支援

気仙沼水産加工業の復興支援

当社及び住友商事東北(株)は、地震と津波により壊滅的な被害を受けた宮城県気仙沼市の基幹産業である水産加工業の復興支援に、三井物産(株)と商社連合を組み、宮城県や気仙沼市、商工会議所等と協調して取り組んでいます。震災後に地元事業者が結束して設立した「気仙沼^{ししお}鹿折加工協同組合」の共同事業に対し、商社連合として創造的復興に貢献すべく、ビジネスモデル構築をサポートしています。

2014年9月に着工した共同利用施設のうち、事務所は2015年5月に落成式が行われ、冷蔵倉庫及び海水処理施設も同年8月に稼働しました。



「気仙沼鹿折加工協同組合」事務所及び冷蔵倉庫

社会に対する取り組み

当社グループが世界各地で実施している社会貢献活動をご紹介します。

PICK UP

当社は、日本赤十字社がケニアとウガンダで展開する母子保健サポート事業「産休サンキュープロジェクト」を支援しています。これは、産休や育休を取得する社員の家庭に生まれた子どもの数と同数のアフリカの母子を守る、というコンセプトの寄付プログラムです。当社は第1号支援企業として2013年から参加しています。



PICK UP

モンゴルの総合モバイル事業会社MobiComは、同国の社会課題である子どもへの虐待問題の解決に向け、CHILD HELPLINE 108というコールセンターを創設。常駐スタッフが、学校での悩みから命に関わる緊急連絡まで、年間15万件を超える電話相談に対応しています。同社は、このコールセンターに電話やパソコンなどの設備を寄贈し、運営を支援しています。



欧州・アフリカ・中東・CIS

- 地域社会の演劇文化・芸術の発展に貢献するShakespeare's Globeの活動を支援(イギリス)
- 社会的弱者家庭の子どもたちを支援するNPO団体と協力し、社員によるボランティアや寄付を実施(スロベニア) **1**
- ホームレスによるサッカー大会Homeless World Cupに参加する自国チームを支援(スウェーデン)
- 妊娠・出産を迎える母親と子どもたちの命を守る「産休サンキュープロジェクト」を支援(ケニア・ウガンダ) **PICK UP**
- カタール大学の初等教育教師向けトレーニングセンター建設を支援(カタール)
- 小児病院の子どもたちに玩具を寄付(ロシア)
- 人々の憩いの場として日本庭園を造ることを目的とした植林活動を支援(ウクライナ) **2**



アジア・大洋州

- 安徽省・広東省・雲南省の貧困地域学生への教育支援(中国)
- 独居老人家庭へ暖を取るための練炭を寄付・配達(韓国)
- 子ども電話相談室の運営を支援(モンゴル) **PICK UP**
- ヤンゴン市郊外の貧困地域の小学生に制服や学用品を寄付(ミャンマー)
- 地元住民の生活用水の水源であるダムで、2,000匹以上の稚魚を放流(タイ) **3**
- ダナン市の中学生を対象とした日本語教育・文化交流活動(ベトナム)
- 草原地帯や野生生物生息地の復元活動を支援(オーストラリア) **4**



当社は、ホームページを通じて、当社グループが世界中で展開している社会貢献活動について、随時情報を発信しています。本レポートに記載している活動のみならず、世界各国での幅広い活動の様子をご覧いただけます。

● <http://www.sumitomocorp.co.jp/csr/contribution/>



社会貢献活動レポート
～豊かさと夢に向かって全力疾走!～

PICK UP

当社は、小学生から大学生までの約100人で構成されるジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ (JPO) の音楽活動を支援しています。資金面の支援だけでなく、日頃の練習成果を発表する場として、「住友商事ヤング・シンフォニー」など、毎年4回のコンサート開催を支援しています。未就学児も大人と一緒に鑑賞できるコンサートや東日本大震災復興支援チャリティーコンサートもあり、多くの方々に楽しんでいただいています。



日本

- ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ (JPO) の活動を支援
- 日本赤十字社への献血協力
- TABLE FOR TWO及びCUP FOR TWOの活動を支援
- 日本補助犬協会による介助犬育成サポートプログラムに参加
- 東北被災地の企業家・経営者が抱える問題を、社員のIT技術で支援
- 特別支援学校の生徒に職場体験プログラムを提供 ⁵
- 日韓6大学による「アジア太平洋カレッジ」に協力し、大学生のインターンシップを実施 ⁶



PICK UP

米州住友商事は、2004年に創設した基金から、年間50万米ドル規模の資金を拠出し、災害救援活動をはじめ、さまざまな分野の活動を継続的に支援しています。日米交流ではニューヨークで開催するJapan Dayの運営、学術面ではコロンビア大学日本経済経営研究所などの研究活動、文化面ではニューヨークの総合芸術施設「リンカーンセンター」や各種美術館の運営などを資金面で支援しています。



米州

- 米州住友商事基金を通じてさまざまな活動を支援 (アメリカ)
- 小児病院の支援活動を行う団体Children's Miracle Networkに対する社内募金 (カナダ) ⁷
- 子どもたちの悩みの相談相手となり、学びの機会を与えるボランティア活動Big Brothers and Sisters Movementの活動を支援 (カナダ)
- 自動車工場敷地内に自生する希少植物の保護や、排水路の維持・管理などの地域貢献 (メキシコ)
- 日本語弁論大会への寄付 (メキシコ)
- 日本ブラジル修好120周年記念事業への寄付 (ブラジル)
- 自社林周辺の近隣集落及び小学校などへクリスマスケーキ・文房具・遊具などを寄付 (チリ) ⁸

